

3 寶永の大地震

寶永四丁亥年十月四日、大地震と共に海嘯が起り、慘狀を極めた。其日は一天晴れ渡り、十月なるに單物、帷子を着る程の暖さであつた。午ノ上刻(午前十一時)より大地震動し初むるや、其騒動は實に言語に絶した。地軸の碎くると共に山嶽崩れ落ちて、土煙は天に揚り、凄慘の狀、何に譬へんやうもなく、只警愕と恐怖のため心も空に、親は子呼び、子は親を求めて泣き叫ぶ有様は目も當てられず、やがて未の上刻(午後一時)より大潮入り來り、人家は悉く押し流されて、溺死する者數を知らず、死屍累々として恰も筏を組めるが如く水上に浮ぶさま、まことに悲惨の極みであつた。當時の被害は左の如くである。

宇佐。潮は橋田の奥、宇佐坂の麓迄來り、僅に山上の家一軒残る。溺死約四百人。

滑濱。在所は悉く海に没し深さ五尋六尋に達した。

福島。上に同じ、溺死百餘人

龍。青龍寺の客殿のみ残つたといふ。

井尻。亡 所

土佐全體としては左の如くである。

一、流 家	一萬五百七十軒。
一、潰 家	四千八百六十六軒。
一、破損家	千七百四十二軒。
一、死 人	千八百四十四人。
一、失 人	九百二十六人。
一、流失米穀	二萬四千四十二石。
一、流失牛馬	五百四十二疋。
一、濡 米	一萬六千七百六十七石。
一、手 船	百七十二艘。
一、商 船	百三十六艘。

尙當時の様様を南路志には左の如く書いてある

人を轉すること丸き物を投げ轉するが如し、恐しとも何とも云々。

又 萬變記には

諸人廣場に走り出づるに五人七人手を取り組むと雖も俯向けに倒れ三四間の内を轉じ、或は仰向けになり又俯向けになりて逃走すること容易ならず。と

以て如何に激震であつたかを知ることが出来る。

5 安政の大地震

有名な安政の大地震は其範圍の廣範な事、被害の甚大な事、實に驚くべき大震で當時は設備も不十分で死亡者

も甚だ多く江戸に於ける死亡者二十三萬四百八十五人は、關東大震災の死者十萬六千九十人の二倍餘に及び、負傷者も前者は八十九萬三千八百五十人の多きに達して後者の六萬五千人の約十四倍に及んで居る。以てその被害の如何に甚大であつたかを知る事が出来るであらう。

宇佐は海濱にある爲に津波に襲はれ全町殆んど全滅の悲運に際會したのである。

安政元年十一月四日（八十年位前）午前十一時頃相當大きい地震が襲ひ來り海潮定まらず、平日より多く引き又寄せ來る事七八度に及んだが然し人家迄は來ず、翌五日は晴天で風なく殊に溫暖無風の好天氣であつたので、人々は安心して平常の通り家業に従事し、何等の警戒もなさなかつたが午後五時頃に至り俄に天薄闇となり俄然近代未曾有の大震起り、山嶽崩壊し人家壊倒し人々救を求め忽ちにして阿鼻叫喚の巷と化し去つた所へ大津波が襲ひ來り、海に近い家々は悉く一呑みに捲き込まれ宇佐村中殘家六十軒、内造作にかゝるもの僅かに貳拾餘軒、溺死十餘人に及んだが、最も悲惨を極めたのは福島浦で（現宇佐町大字福島）引潮の爲にさらはれ行く人々多く其慘狀は實に見るに忍びずやうやく殘つた者も北方山地に逃れやうとして走り出したが、後の川は橋が悉く落ちて渡れず、只あわてふためいて東方に走り遁れるより他に道なく、瞬く内に四十餘人は潮の中に吞まれ、只水泳の達人は泳ぎ逃れ幸運な人は板に縋つてやうやく生命のみ取止める事が出來た。

二番目に襲ひ來つた波は更に甚だしく、僅かに殘つた濱分及十町程後方の部落を一呑にし、此處は全く一戸をも残さぬ廢墟と化し終つたのである。

斯の如く寄來る波は七回に及び、中にも第四第五の波は最も甚だしく十五六町を隔てた山際の家も多くは流失し果てて残るは只一戸山の上にあつた源右衛門の家のみであつたと言ふ。以て其慘狀の如何に大であつたかを知る事が出来るであらう。

其後十年間位は毎日少く共五六度、多きは三四十度の地震の無い日はなく村民は只戦々競々として日を送つた殊に同年大晦日の如きは夕方から夜明迄に百二十餘度ゆつたとの事である。

其後數ヶ年の村民の生活は實に悲惨を極めたらしく眞覺寺の僧靜照の日記節分の日の條に

時節柄に付き鬼の親ふ様な家もなければ福の神の宿る家もなし。豆を投げて鬼は外福は内の聲も聞えず、皆々已家にて竊かに大根の煮しめを食ふて節分の心持をなす

と言ひ又

橋田の者共毎日海にて拾ひ來りし衣類を洗ひ乾かし家々に竿を渡さぬ所もなく蚊帳小袖杯かけならべたる有様は時ならぬ土用干の如し

と當時の悲惨な生活の状態を述べてある

又かゝる激變に際會し、精神的にも肉體的にも打ひしがれた人々は自然に氣風も荒み來り、所々に喧嘩口論も起つたと見えて

正月は他に用事もなく日夜地震の度數をかぞへると喧嘩を見聞するのみの用にて誠に氣易きことなり

と述べて居る。

かゝる慘狀に加へて地震後の不自由、非衛生的な生活は遂に流行病を誘發し、死亡者相續いて出で慘澹目も當てられぬ狀を呈した様である。